

議会のすそ野



市制施行
50周年

2021年1月1日に50周年を迎えました



左)市制施行当時の市民会館

右上)市民会館跡地に建つ市立鈴木図書館 (1994年建設)

右下)現在の市民文化センター

(1991年建設 市制施行20周年時に建設されました)



題字制作
裾野高校3年
加藤悠人さん

12月定例会 No.142

令和3年2月1日

発行: 裾野市議会

主な内容

12月補正予算と条例
11人が一般質問で市政を問う
みんなの声 私たちの期待

8,600万円の増額

補正予算

総務分科会

会計年度任用職員の雇用(人事課)

問 会計年度任用職員として採用を予定していた幼稚園教諭、保育士の未雇用による、園の運営に対する影響は。

答 会計年度任用職員の不足は、人材派遣などの対応により、園の運営に支障がないよう努めている。

旧勤労青少年ホーム跡地の売却(行政課)

問 現在旧勤労青少年ホーム建物を解体しているが、解体後の土地の売却は令和3年度を予定しているのか。

答 令和2年度内に解体、売却を予定していたが、感染症対応を優先したことにより解体工事の着工が遅れたため、令和3年度の売却予定で進めている。

ふるさと納税増収(戦略広報課)

問 ふるさと納税決済手数料と返礼品発送委託料増額の要因は。

答 今年度上半期の実績と、昨年度下半期の実績を同等と見込んだことによる。

コミュニティ助成事業補助金(市民課)

問 コミュニティ助成事業補助金の増額の要因は。

答 令和3年度に予定していた案件を前倒ししたもので、深良地内の区で音響設備、テントなどを整備するもの。

資源ごみ(金属類)の処理費増額(生活環境課)

問 金属類運搬処理委託費の増額理由は。

答 資源ごみとして収集している金属類は、有償で売却できていたが、令和元年度下半期から価格

が下落し、今年度から金属類の処理に費用の負担が生じることとなったため。

富士山南東消防組合負担金(危機管理課)

問 富士山南東消防組合負担金1,539万6,000円の減額理由は。

答 令和元年度決算により剰余金5,862万8,000円が生じたもので、三島市、裾野市、長泉町の負担割合で精算したものの。内容は、人件費、工事費などの差額による。



富士山南東消防本部伊豆島田分署

厚生文教分科会

新型コロナウイルス感染拡大の影響によるヘルシーパーク裾野の運営委託費の増額(健康推進課)

問 6～9月の売り上げは前年比およそ1,780万円減少だが、1,000万円を増額する根拠は。

答 来館者数は前年度の5～6割で推移している。ただ、売り上げは使用料の引き上げや、引き上げ前に購入された回数券の利用などがあり4～6割で推移している。指定管理者からの今後の営業継続に必要な経費の補填要請があり、年度内に必要な費用を算出した。

産業建設分科会

河川維持費(建設管理課)

問 河川除草委託の場所は決まっているか。

答 現時点では具体的な場所は決定していない。今回の補正予算は長雨の影響に対応した部分を補うものであり、今後の地区要望に応えるための予算ということになる。

その他議案のチェック!

その他議案

裾野駅西土地区画整理事業

(区画整理課)

問 裾野駅前広場の乗降場の上屋が施工される範囲の詳細は。

答 バス、タクシー乗り場から駅の入り口まで歩ける形で広くつなげる予定だが、今回は必要な部分、バス、

裾野駅上屋イメージ図



市道2-18号線(平松深良線久根工区)の一部供用開始

(建設課)

問 一部供用開始に伴う安全対策の具体的な内容は。

答 下り車線側一方通行の侵入だけを計画している。公安委員会から車両が入らないよう、安全対策の徹底を求められているので、車止めなどの設置を行う。



東京2020オリンピック・パラリンピック事業助成金の減額

(産業振興課)

問 県市町村振興協会振興事業等助成金の減額を行う理由は。

答 東京2020オリンピック・パラリンピックの大会当日の運営支援事業として全額割り当てられていた。

大会が延期となったため事業を今年度は実施しないということで、減額するものになる。

裾野市立水泳場(市営プール)の廃止

(生涯学習課)

問 建築物の解体撤去の予定は。

答 現在のところ計画はない。

問 廃止に伴い、例えば学校のプールを使うなど、代替手段は検討しているか。

答 現時点では学校のプールの活用は考えていない。

問 回数券の払い戻し期間を5年と設定したが、理由と、払い戻し根拠は。

答 顧問弁護士と相談し期間を決定した。払い戻しに対する根拠は債務負担を設定し担保する。

裾野市デイサービスセンターのいずみ荘、すまホームの建物の無償譲渡といずみ荘の土地の減額貸付け

(社会福祉課)

問 建物の無償譲渡の条件に10年間の事業継続があるが趣旨は。

答 安定した介護サービスの提供を市民に行っていくため、他市町なども参考に10年間は事業を行っていただくことを条件とした。

施設介護サービス給付費などの医療制度から介護制度への転換による利用者増見込み

(介護保険課)

問 介護サービス等諸費の増額の1億3,000万円の具体例は。

答 市内の医療機関で医療制度のベッドから介護制度のベッドに48床の転換があったことから、介護制度での給付へ転換が必要となった。

特別用途地区内(ウーブン・シティの区域)の建築物等の制限に関する条例制定

(まちづくり課)

問 民間敷地内だが、規制の状態をどのように監視、確認していくのか。

答 建築物の用途に変更が生じた場合には、届け出ることを定めている。建築確認申請の際に、内容を確認していく。

令和2年第4回臨時議会(令和2年11月27日)

議案番号	議案の内容	結果
報第14号	専決処分) 交通事故以外に係る損害賠償の額の決定及び和解 損害賠償の額26万5,851円。岩波地内ボーリング場屋内駐車場内を走行中に、天井の梁に当方車両上部に取り付けのスピーカーが衝突、破損し、飛散した部品により、駐車場に駐車していた車両を損傷させた。(令和2年11月2日専決処分)	了承
第83号議案	裾野市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正 令和2年10月7日付け人事院勧告に基づき、期末手当の支給月数を0.05月分引き下げる改正。	原案可決
第84号議案	裾野市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正 令和2年10月7日付け人事院勧告を勘案し、特別職に支給する期末手当の支給月数を0.05月分引き下げる改正。	
第85号議案	裾野市職員の給与に関する条例の一部改正 令和2年10月7日付け人事院勧告に基づき、職員に支給する期末手当の支給月数を0.05月分引き下げる改正。	
第86号議案	裾野市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 令和2年10月7日付け人事院勧告を勘案し、会計年度任用職員に支給する期末手当の額を改める改正。	
第87号議案	裾野市工場立地法に基づく準則条例の一部改正 既存の工場などについて、生産施設の面積の変更に伴い設置する環境施設面積の算定方法の改正。	
第88号議案	物品購入契約の締結(令和2年度 公立学校情報機器整備費補助金事業 裾野市立小学校情報機器端末 購入) 市立小学校9校の児童と教職員に情報端末3,074台を1億7,630万3,820円で購入し整備するため、ソフトバンク株式会社と物品購入契約を締結。	
第89号議案	物品購入契約の締結(令和2年度 公立学校情報機器整備費補助金事業 裾野市立中学校情報機器端末 購入) 市立中学校5校の生徒と教職員に情報端末1,481台を8,493万9,580円で購入し整備するため、ソフトバンク株式会社と物品購入契約を締結。	

賛否が分かれた議案の概要と議員ごとの賛否内容

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。

※議長(賀茂博美)は同数以外、採決には加わりません。賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明します。

議席番号 議員名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	結果	
	土屋主久	増田祐二	勝又豊	浅田基行	勝又利裕	村田悠	井出悟	岩井良枝	佐野利安	小田圭介	杉山茂規	二ノ宮善明	土屋秀明	三富美代子	内藤法子	岡本和枝	小林俊	中村純也		賀茂博美
議員提出議案 第7号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	-	原案可決 賛成：13 反対：5
議案内容	裾野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 裾野市の厳しい財政状況及び社会情勢を考慮し、議員に支給される期末手当を0.05月分引き下げる改正。																			

討論

議員提出議案第7号 裾野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

▲ 議長が主宰する会派代表者会議で、今回議会からは期末手当に関する議案は提出しないと決定した(※1)。

議会は議論し決定する場であり、決定と異なる事は慎重に扱うべきだ。議員の期末手当は昨年末に0.05月上げる議案を否決しており、すでに今回の引き下げは1年前から実施している。議員の待遇の更なる悪化ともなる。 小林俊議員

▲ 民間ベースのボーナスは平均で10.7%の減であり、0.05月分の削減など到底市民に受け入れられる額ではない、また期末手当はボーナスと考えられるが、当市の財政状況を見れば特別職などにボーナスを出せる状況にはないと思う。行財政構造改革によって市民にも不便をお願いしている。市民に寄り添い痛みを分かち合う議会なら、もっと大胆な削減が必要である。 村田悠議員

**反対
です**

**賛成
です**

▲ 本来は当局が減額を提案すべきだが、提案されなかったからといって、我々が減額されず支給を受けるということでは市民の理解が得られない。

土屋主久議員

▲ 今年度から導入された会計年度任用職員(臨時対応)は、今年度は期末手当の減額改定はしないが、来年度は0.05月分の減額がされてしまう。(※再任用職員は減額改定なし)これらの対応や、市民生活を見た中で、特別職である議員の期末手当0.05月分引き下げは必要である。 岡本和枝議員

▲ 社会の情勢を見た時、ボーナスも出ない市民もいる中で、議員自ら期末手当の減額をするべき。 内藤法子議員

(※1) 会派代表者会議の位置付け…各会派の連絡調整、その他議長が必要と認めたことなどを協議する場と定めており、各会派の意思を調整する会議です。





12月定例会の審議議案と結果

全会一致の議案

議案番号	議案の内容	結果
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき市議会の意見を求めることについて 令和3年3月31日をもって任期満了となることに伴い、勝又敦子氏を再推薦する。	適任
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき市議会の意見を求めることについて 令和3年3月31日をもって任期満了となることに伴い、新たに山中敏弘氏を推薦する。	
第90号議案	第5次裾野市総合計画基本構想を定めることについて 令和3年度から12年度までの今後10年間の裾野市が目標とする市の将来像とそれを達成するための施策の大綱を示すものとして、第5次裾野市総合計画基本構想を定める。	原案可決
第91号議案	延滞金の基準の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定 地方税法の一部改正により、延滞金の基準となる特例基準割合の名称が変更されたことを受けて、関係条例の整備をするため、条例を制定する。	
第92号議案	裾野市特別用途地区内における建築物等の制限に関する条例の制定 裾野都市計画特別用途地区研究開発拠点地区内における建築物の建築の制限又は禁止に関し必要な事項を定め、健全で合理的な土地利用を推進するため条例を制定する。	
第93号議案	裾野市学習、集会等共用施設の設置及び管理に関する条例の一部改正 御宿上谷区集会所の整備に伴い、名称と位置を変更するため条例の一部を改正する。	
第94号議案	裾野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、放課後児童支援員の認定資格研修修了に係る経過措置を2年間延長するため条例の一部を改正する。	
第95号議案	裾野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、法律の条項ずれへ対応するため条例の一部を改正する。	
第96号議案	裾野市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準及び指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の一部を改正する省令が公布され、管理者要件の経過措置の延長とやむを得ない理由がある場合は、管理者を介護支援専門員とする取り扱いを可能とするため条例の一部を改正する。	
第97号議案	裾野市立水泳場に関する条例の廃止 裾野市立水泳場（裾野市営プール）の運営を終了するため条例を廃止する。	
第98号議案	静岡県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更 静岡県市町総合事務組合の構成団体である「相寿園管理組合」が解散し、組合から脱退するため規約の一部を変更する。	
第99号議案	裾野市長泉町衛生施設組合規約の変更 裾野市と長泉町が共同で整備する火葬施設について、共同処理する事務を「火葬施設の建設」から「火葬施設の設置及び管理運営」に変更することに伴い、組合規約の変更を、静岡県と協議するため議会の議決を求める。	
第100号議案	建設工事請負変更契約の締結（平成30年度・令和元年・2年度 学校施設環境改善交付金事業 裾野市立富岡第一小学校 耐震・大規模改修工事） トイレの壁の補修をタイル補修から化粧板貼りに変更すること及び現場精査による数量確定による変更で、1,205万4,900円増額し、変更後の契約金額を7億4,355万4,900円とする。	
第101号議案	財産の無償譲渡及び減額貸付け 介護サービスの基盤の確保と市有財産の有効活用などを図るため、裾野市デイサービスセンターのいずみ荘の建物を無償譲渡、土地を減額貸付、すまホームの建物を無償譲渡する。無償譲渡と減額貸付の相手先は、社会福祉法人裾野市社会福祉協議会。	
第102号議案	令和2年度裾野市一般会計補正予算（第10回） 6,600万円を追加し、予算総額を277億5,000万円とするもので、主な内容は、国の交付金を活用し裾野駅周辺整備事業の促進を図るための増額、ふるさと納税額の増額見込みによる手数料、委託料の増額、障がいがある方が生活するために必要なサービスなどに助成する自立支援給付費の増額、給与改定による減額など。	
第103号議案	令和2年度裾野市国民健康保険特別会計補正予算（第3回） 49万8,000円を減額し、予算総額を47億2,338万5,000円とするもので、主な内容は、新型コロナウイルス感染症に伴う保険料の減免による県の交付金の増額、給与改定による減額など。	
第104号議案	令和2年度裾野市介護保険特別会計補正予算（第3回） 1億3,375万円を追加し、予算総額を36億6,845万4,000円とするもので、主な内容は、施設介護サービス給付費の見込み増による増額、給与改定による減額など。	
第105号議案	令和2年度裾野市水道事業会計補正予算（第2回） 収益的支出を17万1,000円減額し7億2,069万5,000円とし、資本的支出を3万5,000円減額し7億1,676万5,000円とするもので、内容は、給与改定による減額。	
第106号議案	令和2年度裾野市下水道事業会計補正予算（第3回） 収益的収入及び支出を13万7,000円減額しそれぞれ7億7,594万5,000円とし、資本的収入を2万円減額し5億4,637万7,000円、資本的支出を2万円減額し7億5,874万円とするもので、内容は、給与改定による減額。	

第108号議案	令和2年度裾野市一般会計補正予算(第11回) 2,000万円を追加、予算総額を277億7,000万円とするもので、内容は、新型コロナウイルス感染症の影響による子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、低所得ひとり親世帯へ1世帯当たり5万円と第二子以降1人につき3万円を支給するための増額、市議会議員の期末手当の減額、市長及び副市長の給料月額減額。	原案可決
議員提出議案 第8号	裾野市議会傍聴規則の一部改正 現状に則したものとするため改正する。	
意見書案 第2号	防災・減災・国土強靱化対策の拡充を求める意見書 国は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を閣議決定したが、今後起こりうる大規模自然災害の被害を最小限に抑え、迅速な復旧復興へとつなげるため、安定的かつ継続的な予算の確保を要望する。 提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣他	

賛否が分かれた議案の概要と議員ごとの賛否内容

※賛成は○、反対は●、数字は議席番号を表しています。

※議長(賀茂博美)は同数以外、採決には加わりません。賛否同数の場合のみ「議長裁決」として表明します。

議席番号 議員名	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	結果	
議案内容	土屋主久	増田祐二	勝又豊	浅田基行	勝又利裕	村田悠	井出悟	岩井良枝	佐野利安	小田圭介	杉山茂規	二ノ宮善明	土屋秀明	三富美代子	内藤法子	岡本和枝	小林俊	中村純也	賀茂博美	
第107号議案 修正動議	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決 賛成：5 反対：13
第107号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 賛成：13 反対：5
意見書案 第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否決 賛成：7 反対：11

討論

第107号議案修正動議 裾野市特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定に対する修正案

反対討論なし

反対 **賛成**
です **です**

高村市長が、賠償責任の有無及び賠償額の決定を監査委員に求められたのは、公金の損害回復を早くするためのものではなかったか。しかし監査結果は合議に至らなかった。責任を重く受け止めるとして、市長・副市長給与の減額だが、税金を納めている市民は損失を被ったまま。市民の行政に対する信頼が揺らいでいる。岡本和枝議員

基本的な通常事務でミスが2度重なり、金額が大きくなった。同様な事例で夏季ボーナスの所得税未納だった問題で市長が1ヶ月分の給与を返納し、追徴課税分は副市長ら幹部職員と担当職員で全額支払った例がある。議案は責任を重く受け止めた給与の減額とは言えない。行政のミスを市民に負担させるべきではない。勝又豊議員

意見書案第3号 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書

日本は唯一の被爆国として、核保有国と非核保有国との「真の橋渡し」の役割を担い、核廃絶に向けた国際社会の取組みをリードする重要な使命がある。「核のない世界」を構築する目標は共有するものの、国際社会全体で核軍縮を前進させる環境を整えることへ影響を及ぼすことや、廃絶に向けたアプローチが異なる。三富美代子議員

反対 **賛成**
です **です**

核兵器禁止条約は2021年1月に発効する。唯一の戦争被爆国の日本政府が条約に署名・批准することは世界中から期待されている。NATOなど米国の「核の傘」の下にある国の首相・外相・国防経験者等が禁止条約への参加を求める書簡で「核兵器が安全保障を高める」という考え方を「危険で誤っている」と批判している。岡本和枝議員

11人が一般質問で市政を問う



組織・体制



浅田基行議員

問 令和3年度の組織編成では、事業効果を最大限に引き出すためには、担当部局所管の事業だけでは限界があり、今こそ部署間を超え広い視点でかつ経験豊かな職員や専門職が最大限の力が発揮できる環境が必要では。

答 これまでどおりの考えでは、この難局を乗り切れず、経験豊富な職員や専門的な職員といった意見も当然必要で、庁内のリソースを集めた組織体制が必要と考える。現在、プロジェクトチームを設置し検討をしている。

勝又豊議員

問 市民課窓口でモニターを利用しての申請やワンストップ化などにより、待ち時間の短縮を検討しては。

答 転出入や転居に際して、インターネットを利用した住所変更の事前サービスを行っている。またコロナ禍における窓口混雑低減を目的に、各種手続き処理完了応答サービスと来庁者実績確認サービスの実証実験中である。

問 AI、RPA^(※2)を活用してスマート自治体を推進しては。

答 データ利活用推進本部にスマート市役所推進部会を設置し、各課の課題リストを作成・検討し、お金をかけずに改善を進めている。SDCC構想^(※3)の中で、スマート自治体への移行は必然であり、デジタル庁創設による全国的なデジタル化の流れの中でタイミングを図りつつ、情報を収集して進めていく。

スマート市役所推進部会全体会議



増田祐一議員

問 行政改革大綱に定めながら、2019年から行政改革推進委員会が開催されていないが、今後どのように進めるか。

答 行政改革の重要性を認識しており、財政再建に明るい教授を委員として招き、1月からの開催にむけて準備をしている。

問 担当課からの報道提供に課題があると思うが、クラウドを活用した記者クラブのような構想はあるか。

答 今後必要になると考えるので研究していく。

問 市民の皆様の声から課題を抽出する仕組みはあるか。

答 声のポストやメールなどで募集しているが、課題抽出の仕組みはまだないので、先進の取組を研究していく。

声のポスト



佐野利安議員

問 市長が襟を正せば、市役所自体に緊張感が生まれ、二度と不祥事を起こさない。市長に恥をかかせない風土が生まれる。不祥事発生時どんな形でも自ら責任を公表すべきと考えるが当局の見解は。

答 管理監督責任については、事案の処理に一定のめどがついた時点で自ら判断して決定していく。時期を逸しているとの認識はなく、法律に基づいて適切な手続きを経ていくべきと考えている。

土屋圭久議員

問 会計検査院の検査による補助金返還、所得税納付遅延による延滞税及び不納付加算税納付問題で、再発防止策が示されたが、全庁各課の取組にならなければならない。全庁での事務処理のチェック体制を伺う。

(※2) RPAとは…ロボティック・プロセス・オートメーション (Robotic Process Automation) の略で、人間がコンピューター上で行っている作業などを自動化する技術のこと。

(※3) SDCC構想とは…裾野市独自の次世代型近未来都市構想、「スノコ・デジタル・クリエイティブ・シティ構想」のこと。

11人が一般質問で市政を問う

答 市長からチェック体制の確立、適正執行を庁議で各部長に強く指示された。全庁で適正な事務処理を行うことで、市民の信頼回復に努める。

教育



岡本和枝議員

問 不登校対応として、学校復帰だけがゴールではないと国の方針が変わった。裾野市の対応は。

答 裾野市も国の方針に従って対応をしている。市内小中学校の校長会で、不登校対策を最優先課題とした。ふれあい教室を適応指導教室から教育センターに改め、登校という結果のみを目標にするのではなく、学校への登校が困難な子どもたちに心の居場所を提供し、様々な活動を通して社会性や自立心を養う場であることを確認した。

問 学びの森^(※4)とふれあい教室などの連携が強化できるように、複合教育施設として整備する必要性はないか。

答 関係機関ができるだけ近いところに存在する意味は大きい。今後財政面を含め、いろいろな条件や状況を検討していきたいと考えている。

学びの森



内藤法子議員

問 陸上競技場の第3種公認が令和3年3月に更新を迎えるが更新はどうするか。今後の施設管理・補修の計画は。

答 整備に1億円以上かかる。財政状況を踏まえ更新時期を延期する。老朽化が進んでいるので改修に向け計画的に進める。

運動公園陸上競技場



財政



井出悟議員

問 市長は、「感染症の影響もあり一層厳しい財政状況となった。幹の事業の一時停止や延期などの選択が必要な時期に入った。令和3年度は大きくかじを切る必要がある。」旨を示した。中期財政計画に折り込まれているか。

答 今後5年間は感染症の影響などによる大幅な歳入減に伴い、事業費の大幅な歳出削減を見込む。令和3年度は街路事業などの大型事業の一時休止と、令和4年度以降も見据え区画整理事業の見直し、幼保の民営化、公共施設の統廃合などスピード感を持って進める必要がある。

問 財政に対し市民が意識や行動を変容するためには、財政の緊急事態を宣言する必要があるのではないか。市長の考えは。

答 行財政推進委員会の中でも議論することになると考えている。宣言や発表は議論を踏まえた上で決めていきたい。

安心・安全・防災



三富美代子議員

問 災害時の応援は様々な制度や枠組みに基づいて行われる。応援職員などを迅速、的確に受け入れるために体制を整備すべきである。受援計画策定が必要と考えるが見解は。

答 現在、業務継続計画と災害時行動マニュアルの見直しを行っており、その作業に合わせ受

(※4) 学びの森とは…生涯学習センター2階にある裾野市教育センター。専門的な知識を有した指導員が配置されており、学校や教職員のニーズに応える研修事業や地域企業と学校を結び地域連携事業支援、各種教育相談などを行っている。



援計画を策定する予定である。

防災訓練



土屋主久議員

問 演習場に隣接する地区で航空機の低空飛行・砲撃騒音など、職員が現地へ赴き演習状況を把握し富士学校演習場管理課などと調整すべき。今後の対応を伺う。

答 市街地をはじめ演習場に近しい地域でも、可能な限り飛来する航空機などに注意を払い、運用状況が不適切であれば粘り強く、富士学校演習場管理課及び南関東防衛局など国の機関に申し入れを行っていく。

くらし



小林俊議員

問 市が管理する河川の本数、延長、災害対策などで改修が必要な箇所数は。河川の管理に市民の協力を得るよう、地域ごとなど、体系だったお願いをできないか。

答 準用河川7河川、16.02km以外は名前や延長は把握していないが、基本的に県管理河川以外、市の管理である。準用河川では7ヵ所改修が必要である。市民には河川清掃などお願いしているが、地域要望の優先順位をつけ、改修などをしていく。

問 市内の名もない河川で、望ましい流量や管理体制は。流量管理に必要な河川施設の整備などはどのように進めていくか。

佐野堰



黄瀬川から大柄沢川などに引き込むための佐野堰

答 適正で安全な流量で管理する必要がある。小河川は利用する市民にお願いしている。流量管理に必要で設置された水門などは個人負担となるが、大規模な水門などは、地区要望などを踏まえ緊急性、優先度などを考慮して整備していく。

文化・観光



浅田基行議員

問 今年度末に裾野駅のロータリーがほぼ完成に近い状態になる。高速バスの発着を駅前のロータリーで活用しては。

答 駅前広場に高速バス発着の検討をしており、事業者に継続的に働きかけていく。

産業



岩井良枝議員

問 森林環境税が令和6年に個人住民税均等割の枠組みで、1人年額1,000円を市町が徴収する予定となっている。県の森づくり県民税も年400円が徴収され、市民には大きな負担となる。市民への周知の方法は。

答 法律で、使途をインターネット、その他適切な方法で公表することとなっている。ウェブサイトその他、広報紙や施業場所への立て看板の設置などが周知方法の選択肢になる。

森林の間伐作業



子育て



岩井良枝議員

問 子どもたちを取り巻く状況が益々厳しくなっている。子どもの権利を守るまちとして、子どもの権利条例の策定を。

答 弱い立場の子ども側に立って、その権利を守ることに関しては、議論の過程で

11人が一般質問で市政を問う

条例も俎上に上がると考えていた。しかし、現状は市議会、行政の双方において議論が尽くされておらず、条例制定に言及する環境にはない。

その他

佐野利安議員

問 同じ生活圏の近隣市町の裾野市立図書館利用者数が年間約5,000人中、市民に安心して本を借りてもらうために、書籍消毒機の購入について再度伺う。



写真は、長泉町民図書館に設置されている書籍消毒機です。

答 科学的根拠に基づく新型コロナウイルス感染症に対する有用性、効果、ランニングコストを含め総合的に考え、引き続き検討していく。

三富美代子議員

問 市営プール廃止後の具体的な方向性の検討に対する、進捗状況と現時点の考えを伺う。

答 市営プール跡地は、ファシリティマネジメントの観点から庁内で協議する必要がある。未利用財産活用に関する標準フローに沿っ

て、未利用財産としての施設の方向性を決定していくことになる。

市立水泳場



内藤法子議員

問 外部人材の登用として提案を重ねた地域おこし協力隊の活用が実現しなかった理由と今後の受け入れの方針は。

答 合宿誘致の取組で活用を検討したが、隊員の生活が成り立たず、受け入れを断念した。今後は活用できる施策があれば検討する。

問 政府は行政手続きのはんこ使用の99%超を廃止する方針を示した。押印廃止に向けた取組は。

答 法律が改正されれば、法令に基づく押印は原則廃止になる。課題を抽出し取り組む。

議会の用語解説

第4回臨時会の議案（4頁参照）、報第14号に「専決処分」とあります。今回はこちらの用語について解説します。

せんけつしよぶん 『専決処分』

本来は議会が議決しなければならない事項を、時間的に議会の招集を待てない緊急な場合などに、行政運営の遅れや滞りを防ぐため、例外的に市長が議会の議決に代わり意思決定すること。



市制施行から50年。
これから10年後の
裾野市に抱く期待は。

1968年（昭和43年）当時の裾野駅



目の前にある富士山を活用し、道の駅やRVパークなど活気&魅力のある、住みたい街づくりをしていただきたい。

渡辺克美さん/深良

Woven Cityと共生しながらより安全に、安心して仕事や子育てができる環境が整ってほしいと思います。

平田義治さん/伊豆島田



住み慣れた地域でみんなが、生涯自分らしく生きていけるよう取り組む町になってほしい。
三明富子さん/平松



文化度が高く、商店街には専門店が沢山ある。公園が各所に整備され、市民が住みやすい街を期待したい。
名波秀夫さん
久根

今と変わらない人の暖かさや、地域の笑顔が続いているといいと思います。
渡邊圭さん
岩波

市の名前に、この地を象徴する富士山が入り、訪れる人の印象に残る、市民の自慢につながる市になってほしい。
勝又都さん
深良

生活の苦勞が無く、皆が笑って暮らせる、先端技術溢れる日本のハリウッドと呼ばれるような街になってほしい。

仁科利彦さん/茶畑



今ある自然を活かした中で、子ども達が遊び学べる場所、また、高齢者が健康を維持、増進できる場所のある裾野市になってほしい。

金子健太郎さん/下和田



ハレの日、来客時におでかけできるような飲食店が近くにあって、新駅があると嬉しいです。

杉本忍さん
深良

誰一人取り残さないデジタル社会をめざし、誰もがICT機器を利用できるように取り組む町になってほしい。

林由香さん
稲荷



箱根西麓をはじめ、山等の自然を生かした街、今の小学生が裾野市で仕事の出来る産業のある街になってほしい。

原右文さん
久根



前号（141号）18頁に掲載しました岩佐晃伸様の名前に誤りがありました。

誤：岩崎晃伸 正：岩佐晃伸

ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、ここに訂正させていただきます。

「裾野市議会における新型コロナウイルス感染症等に係る行動指針」を定めました

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が警戒される状況にあることから、裾野市議会の運営への影響を最小限にとどめるため、令和2年12月4日に裾野市議会議員の行動指針を定めました。適用期間は、静岡県が発表する警戒レベルの情報を考慮し、その都度判断します。

以下の6項目について行動指針を定めています。

1. 日常的活動
2. 新型コロナウイルスの感染又は濃厚接触が生じた場合の対応
3. 会議、市主催行事（会議等）への出席
4. 会議等の運営
5. 議会傍聴への対応
6. 議会事務局の対応

詳細は、裾野市議会ホームページをご覧ください。 ➡



発言台にアクリル板設置

～裾野市議会全体で感染防止に努めてまいります。～



裾野市議会

議会映像を配信
しています!

ぜひご覧ください。



議会だより「みんなの声」インタビュー にご協力ください

～皆さまのご意見をお聴きかせください～

今回は11ページに掲載しております。詳細は、お近くの議員または議会事務局に電話やメールなどでお問合せください。



令和3年3月定例会(予定)

※予定は変更する可能性があります。

2月15日	月	本会議	10:00～	3月3日	水	予算決算委員会	13:30～
2月17日	水	本会議	10:00～	3月5日	金	本会議	10:00～
		予算決算委員会	本会議終了後	3月8日	月	予算決算委員会 (産業建設分科会)	9:00～
2月18日	木	予算決算委員会 (厚生文教分科会) 厚生文教委員会	9:00～	3月9日	火		予算決算委員会 (総務分科会)
				3月10日	水		
2月19日	金	予算決算委員会 (産業建設分科会) 産業建設委員会	9:00～	3月11日	木	本会議 (一般質問)	10:00～
				3月12日	金		
2月24日	水	予算決算委員会 (総務分科会) 総務委員会	9:00～	3月15日	月	予算決算委員会	本会議終了後
				3月16日	火		
2月25日	木	予算決算委員会 (現地視察)	13:30～	3月17日	水	本会議	10:00～
				3月18日	木		
2月26日	金	予算決算委員会 (厚生文教分科会)	9:00～	3月22日	月	予算決算委員会	本会議終了後
3月1日	月			本会議	10:00～		
3月2日	火						

議会をチェック!!

裾野市議会

検索



編集委員

- 委員長……増田 祐二
- 副委員長…井出 悟
- 委員……佐野 利安
杉山 茂規
岩井 良枝
勝又 利裕

議会だよりすそのでは、年齢や障がいの有無に関係なく、できるだけ多くの方が「見やすく、読みやすい」よう細かい部分に配慮したUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています。

発行●裾野市議会 静岡県裾野市佐野 1059

編集●広報広聴委員会 ☎055-995-1839（直通）

Eメール●gikai@city.susono.shizuoka.jp

印刷●ナポー株式会社



会議録検索システム